

第104号
(令和第9号)

令和5年3月31日

公民館は交民館



みわ

発行

三和公民館

金沢市上荒屋4丁目82番地

TEL 240-7530

（印）は三和公民館の館章です

念品が贈呈された。
民憲章朗読に統いて、押野公
校下代表北村心宙さんに記
述べたあと、金沢市より三和
公民館今寺幸雄館長が式辞を
述べた。

式典は、西南部公民館和泉
文夫館長の開式のことばで始
まり、国歌演奏、西南部校下
代表池田龍之祐さんによる市
民憲章朗読に統いて、押野公
校下代表北村心宙さんに記
述べたあと、金沢市より三和
公民館今寺幸雄館長が式辞を
述べた。

二十歳のつどい

令和四年度
押野・三和・西南部公民館

今回もコロナ禍の中、押野
(八十人)・三和(七十三人)・西
南部(九十三人)が出席して、
一月七日(土)に金沢市文化
ホールで行われた。

式典は、西南部公民館和泉
文夫館長の開式のことばで始
まり、国歌演奏、西南部校下
代表池田龍之祐さんによる市
民憲章朗読に統いて、押野公
校下代表北村心宙さんに記
述べたあと、金沢市より三和
公民館今寺幸雄館長が式辞を
述べたあと、金沢市より三和
公民館今寺幸雄館長が式辞を
述べた。

コロナ禍の青春

令和4年度

二十歳のつどい

押野

三和

西南部



記念品を受取る北村心宙さん(三和)

続いて、村山卓金沢市長か
のビデオメッセージ、来賓紹介
のあと、押野校下代表大瀧彩
未さんが「それぞれが自身の
夢や目標に向かつて前進し、
大人としての自覚を持ち、責
任ある社会人として歩んでい
く」とお礼の言葉を述べた。

式典後は、小中学校恩師か
らのビデオメッセージや、卒業
アルバムのスライドショーを旧
友と歓声をあげながら見る

などして、再会を喜んでいた。

今回は初めての試みとして、
二十歳の参加者による受付担
当やインタビュー動画収録等

を行い、式典の様子と共に後
日「ユーチューブ」で配信した。



令和4年度「二十歳のつどい」三和校下のみなさん～金沢市文化ホール～



二十歳(はたち)の つぶやき



今まで支えてくれた人に感謝して恩返ししていきたい。

お母さん、お父さん、ここまで育ててくれてありがとう。

お酒を飲めるようになって嬉しいです。

20歳も楽しめます!!



二十歳になったから特別なことをするのではなく、これからも自分の可能性に挑戦し続けたいと思います!

挫折しても一歩一歩

前に進んでいきたいと思います。

いろんなことに挑戦し、
人としてカッコいい大人になれるように頑張ります。



やっと20歳になり成人したので仕事頑張ります!

10歳の時の将来の夢を叶えるために日々精進しています。



これからたくさんの経験を積んで頑張っていきます!!

陰ながら応援します!

20歳は大人と子供の大きな区切りなので、
自立した人間になれるよう頑張ります。



20歳になれたのは周りの人のお陰です。
素敵なお大人になれるように頑張ります!



大好評により
2回開催しました

三和公民館
ホームページ

<https://miwa-k.jp>



地域の方など様々で
加者は子育て中の方、
地域の方など様々で
預かって下さるので、
ゆづくりと育児の悩み
を共有したり、何気

趣味の幅が広がったり
生活を豊かにしてくれ
るすごく貴重な体験
だと感じています。参

ごしていました。

最後に、私にとって

ない会話をしながら、

皆さん楽しい時間を過

ごしていました。

ママのための
リフレッシュ学級

「ご褒美タイム
リフレッシュ学級」

松本 瑞希



て経験する事が多く、
クアクセサリー作り
(写真)を体験しまし
た。この学級では初め

て経験する事が多く、
クアクセサリー作り
(写真)を体験しまし
た。この学級では初め

て経験する事が多く、
クアクセサリー作り
(写真)を体験しまし
た。この学級では初め

て経験する事が多く、
クアクセサリー作り
(写真)を体験しまし
た。この学級では初め

10/23
(日)

第33回 三和文化祭

3年ぶりの
開催!

十月二十三日(日)「第十三回三和文化祭」はお天氣にも恵まれ、三年ぶりに開催された。作品展示・野菜即売・テイクアウト・健康コーナー・ゲームコーナー・児童館壁画お披露目会・けん玉・パフォーマンスやバルーンアート・脳トレなど半日の開催となつた。また今年は初めて「ライブ配信」にも挑戦した。コロナ禍の中取り入れた新しいやり方を工夫しながらの開催で、久しぶりに地域の皆さまの笑顔を見ることができた。



3年 松下 羽桜
けん玉のすごい人がきててくれて、たくさんのわざを教えてくれました。また見たいです。

へきがの発表会では、きんちょうして話せなかったけどたくさんの人を見てもらえてうれしかったです。



6年 田村 稀來莉
文化祭でお茶をして、おかしを運んだり、お茶を持って行ったときにお客さんが「お茶おいしかったよ」など言ってくれてうれしかったです。3階には、人間あみだくじや魚つり、フリスビーがあって、フリスビーはゲームにせいこうしなかったけど、ミニオンのおもちゃがもらえました。来年も文化祭にこれたら、ごはんが食べたいです。



個人の部
三位 優勝 津田 圭祐 (矢木町会A)
二位 野桑 雅法 (上荒屋二町会B)
三位 末廣 利久 (矢木町会B)



団体の部
三位 優勝 矢木町会A
二位 優勝 矢木町会B
三位 上荒屋二町会B

2/12
(日)第二十七回三和校下
ボウリング大会

56名参加

令和四年度、第二十七回町会対抗ボウリング大会が、二月十一日(日)に十町会十四チーム五十六名が参加して、バイパスレジャーランボウルで開催され、三年ぶりに熱戦が繰り広げられた。



6年 坂 朋也

今日は、三和公民館のSDGs学級に参加しました。最初は防災センターに行き地震体験をしました。2~7までの震度を体験できて、阪神淡路大震災や、東日本大震災などの震度まで体験できました。この体験をして、地震のおそろしさを深く感じました。

その後、強風・消火・煙体験などをしました。他にも災害シアターがありました。3Dメガネをかけて観ると、爆発した物がぶつかってくるようでした。

その後、のみふるさとミュージアムに行き、のみの歴史と自然について展示されており、のみは旧石器時代から人が住んでいたことを知りました。ゆのくにの森で昼食を食べ、オルゴールを作り、最後に白山のCCZの所に行きました。お母さんへのおみやげや、海の見える高だい、金のトイレなどをみました。とても天気のいい日に行けたのでよかったです。また行ってみたいなと思いました。



加賀友禅のタペストリーの完成です
(文化祭出展作品)

とっても貴重な体験だった。

友禅流し?

注意喚起した。
電話による被害が増えていました。家族間では合言葉を決めて!」と



かかってきた電話には注意!

消費者トラブル出張漫才

軽快なテンポで登場された「ぶんぶんボウル」のお二人は、「まず石川県は美人が多いですね!」とお褒めの言葉から始まり、徐々に消費者トラブル問題へと話は進んだ。参加された皆さんには「無料には気付けて!」「怪しい電話による被害が増えていました。家族間では合言葉を決めて!」と

みわSDGs学級

能美市防災センター体験と ゆのくにの森

11/6
(日)

日帰り研修

22名参加

十一月六日(日)雲ひとつない秋晴れの中、二十一人が参加しSDGs学級としては初めての大型バスでの能美市方面日帰り研修に出かけた。コースは、能美市防災センターのみふるさとミュージアム→ゆのくにの森→白山ゲートウェイとくみつTantan。

能美市防災センターは、平成二十一年に完成し大規模災害が発生しても継続して使用できる「災害に強い施設」だそうだ。その後「のみふるさとミュージアム」での見学や「ゆのくにの森」での体験など、大人も子どもも充実した1日を過ごすことができた。

1年 すぎうら ゆりの

みわえすでいじいすがつきゅうにさんかしました。

のみしほうさいせんたーでは、じんたいけんをしました。しんど5掛けこうゆれてこわかったです。かぜやしうかきたいけんもできてたのしかったです。

ゆのくにのもりで、オルゴールづくりはびんくのペンギンにして、すごくかわいくできました。だいじにかざりました。



【講師】
加賀友禅作家・伝統工芸士
中西淑子先生／友野雅子先生
10/13
(木)
加賀友禅タペストリー

9名参加

楽しみにしていた加賀友禅体験。参加者が選んだ絵柄に、先生が事前に糸口糊置きをしてくださった。糸口糊置きは染料がはみ出さないように防波堤の役目をしているそうだ。彩色で糸口糊の輪郭の内側に色を入れ、加賀友禅の特徴である「虫食い」や「ぼかし」も入れて表情を与えていった。

参加者は彩色のあと、三和公民館のホール友禅流し?を行つた。糸口糊を落としていくと、白い線が現れて加賀友禅の図柄がひきたつた。

12/11
(日)

お正月の 寄せ植え

12/11
(日)

ぶんぶんボウル

30名参加



会場からは終始笑い声が



30名参加

**三和公民館に
「いきもの道場」がやってきた!**

77名 参加

第1回
アカハライモリをさわったよ!

第2回
釣り竿を使ってザリガニ釣り

第3回
ヒトデやヤドカリとのふれあい

**本物の生き物と
ふれあつた「いき
もの道場」。生態
の勉強をしたり
恐る恐る触ってみ
たりと、子ども
たちは今まで体
験したことのない
時間を過ごした。**

**最後に先生は「皆
さんが思っている以
上に生き物のお世話
は大変だ。飼いたい
と思ってもお世話が
できるようになつて
から飼つてほしい」と
言って三回の教室
を終えた。**

**①「ウーパールーパーとイモリ」(8月27日)
②「ザリガニと遊ぼう」(10月29日)
③「海の浅瀬の生き物」(11月26日)**

「ゆめのようなたいけん」
3年 河原 琴音

三和公民館に「いきもの道場」が来て、ウーパールーパー(別名メキシコサラマンダー)とアカハライモリを見ました。おどろいたのはウーパールーパーの手足が切れても、また生えてくることです。目はあまりよくないですが、えさの赤虫を水中におとしたらしゅん間で食べました。アカハライモリには手ぶくろでふれあうことができました。とてもうれしかったです。手にのせてやさしくひっくりかえすと、赤色と黒色のまだらもようでまるでどくさのこのようでした。生き物が好きなわたしにとってはゆめのようないいけんでした。

11月には、ザリガニがくるようなのでぜったいにまた見たいです。

**海の浅瀬の生き物と
ごたいめへん!**

「ぬりえであそぼう!」作品募集に応募いただきありがとうございました

53名 参加

**「じょうずにぬってあるね」と
先輩よりお褒めの言葉**

ホームページに掲載されている「ぬりえであそぼう」コーナーの作品を募集したところ、一歳から小学校三年生まで五十二点の応募があり、応募してくれたみなさんに三和公民館東館長より参加賞がおくられました。ぬりえを描いてくれた三和小学校二年生のおおのはるひさんは「ぬっていたのしくて、うれしくて、そうぞうがふくらみました」と感想を話してくれた。

東公民館長より参加賞が渡されました

三和公民館・児童館より「かなざわBook Bank事業」のお知らせ

みんなきてね~!

本の入替え中です

三和公民館・児童館では平成28年8月より「かなざわBookBank事業」を実施しています。これにより年2回、市立図書館からリサイクル図書を提供していただき、ボランティアの方などで定期的に本の入替えを行い、図書の充実を図っています。

**新しい本が
入りました**

新しい本の紹介コーナーです

第31回 教室発表会

3/5 (日) 80名参加

寿会体操教室「かがやきパラダイス」

4年ぶりの開催!

ヒップホップダンスクラブ「君しか勝たん」

ヒップホップダンスクラブ「うぶらぶ」

ヒップホップダンスクラブ「NOW or NEVER」

YouTube配信中!

相撲甚句「初出世」

アーチドスコイヘドスコイ

琴修会フジ大正琴教室

女声コーラス三和

一年間の練習成果を披露する「教室発表会」が、三月五日(日)に五団体が参加して開催された。ちょうど二年前のこの頃、突然の新型コロナウイルスマん延により、第二十八回教室発表会が中止となり四年ぶりの開催となつた。

今回は、残念ながら会場への一般観客は入場できず、ホームページからのユーチューブ配信となつたが、来年こそはぜひ皆さまの前でご披露できる」とを願う。

11/28 (月) 青少年健全育成会議

講師 金沢保護司セミナー
企画調整課課長 佐々木淳一氏

56名参加

5/22 (日) 9/18 (日) 年二回の三和小学校清掃活動

五月二十二日(日)と九月十八日(日)三和小学校清掃活動が行われた。地域の皆さんや、日頃から三和小学校を利用している各種スポーツ団体の代表の方々、合わせて275人が早朝からご参加いたしました。

講師の佐々木淳一氏

十一月二十八日(月)三和公民館二階ホールで、地域の皆さん五十六人の参加により三和地区青少年健全育成会議が開かれた。その中で講師の先生は「以前の少年犯罪といえば、暴走族やシンナーだったが、今ではそれらは死語となってきた。時代は変わってきた、十代の犯罪は内向的になってきていた」とお話し始めたのが印象的だった。

早朝から集まってくれた皆さん

275名参加

受賞おめでとうございます

新田 敦朗氏 吉田 秀志氏 「公民館報奨励賞」 第102号

二月十九日(日)第六十五回金沢市公民館大会公民館フェア「楽集」が市文化ホールで開催され、永年勤続役職員等の表彰が行われた。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

「十年勤続表彰」

金沢市公民会連合会会長表彰状

十月四日(火)県警と県防犯協会連合会の令和四年度防犯功労者・防犯功労団体表彰伝達式が県警本部で行われ、三和地区防犯連絡会会長の桶谷隆雄氏が長年にわたり防犯活動に尽力されたことにより、全国防犯功労表彰防犯栄誉銅賞を受賞された。

全国防犯功労表彰の桶谷隆雄氏